

情報公開用文書

西暦 2024 年 7 月 23日作成 第 1.0 版

研究課題名	子宮腫瘍が増大する機序に関する臨床的・分子生物学的研究
研究の対象	2012 年 7 月 27 日から 2028 年 3 月 31 日までに子宮筋腫の診断で、横浜市大附属病院で子宮筋腫核出術または子宮全摘術を受けた方
研究目的 ・方法	<p>本研究の主要目的は、子宮筋腫が増大・縮小する機序を明らかにすることです。手術で摘出された子宮組織を使用し、免疫組織化学、ウェスタン法、RT-PCR 法、各種遺伝子抑制等を用いて、腫瘍における遺伝子・蛋白の発現、さらに体細胞遺伝子変異・遺伝子増幅を解析し、腫瘍の発生・増大・縮小における役割を解明します。得られた分子生物学的データと臨床情報を照合する事によって筋腫増大・縮小の予測ツール作成を目指します。</p> <p>神奈川県立がんセンターでは、臨床研究所において、研究の対象となった患者さんら横浜市大で採取した試料、作製された筋腫初代培養細胞、あるいはこれを用いて作製した不死化細胞を使って、細胞が分泌するエリスロポエチン (EPO) と CDK8 活性に着目した研究を行います。遺伝子導入等の分子生物学的な方法で、EPO 発現の機序や腫瘍細胞における機能を分析したり、細胞や動物実験における CDK8 阻害剤の効果を評価します。</p>
研究期間	西暦 2024 年 8 月 5 日 ~ 西暦 2029 年 3 月 31 日
研究に用いる 試料・情報の 種類	<p>〔試料〕 横浜市大附属病院での婦人科手術検体及びこれに付随する初代培養細胞、不死化細胞</p> <p>〔診療録情報〕 年齢、性別、診断名、身長、体重、既往歴、血液検査、治療内容（投与薬剤）、画像所見（治療前後の MRI および超音波検査）、病理学的所見、治療効果</p>
外部への 試料・情報の 提供	横浜市大からは、匿名化された個人が特定できない情報のみが、がんセンターの研究者にデータとして提供されます。データと個人を結びつける対応表は、横浜市大の研究責任者が保管・管理し、横浜市大以外の施設に提供されることはありません。また、横浜市大からがんセンターへ提供された試料、情報が第三者に提供されることはありません。研究成果は国内外の学会や学術誌で発表されますが、個人を特定できないように加工されます。
外部からの 試料・情報の 取得と保管	横浜市大から提供される匿名化された情報は、研究代表者が、がんセンター臨床研究所の研究員室にある施錠されたキャビネットに保管し、必要に応じて、本研究の参加者が閲覧します。臨床研究所の研究員室の入退室は限られた研究者、技術者と事務担当者のみが可能であり、情報を厳重かつ適正に管理します。

情報公開用文書

研究組織	〔神奈川県立がんセンター・研究責任者〕 神奈川県立がんセンター臨床研究所 宮城洋平 〔横浜市立大学・研究代表者〕 横浜市立大学医学部医学研究科 産婦人科学 永井康一
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。</p> <p>ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話またはFAXでお申出下さい。</p> <p>また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。</p>	
問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 〒241-8515 横浜市旭区中尾 2-3-2 神奈川県立がんセンター臨床研究所 (研究責任者) 宮城 洋平 電話番号：045-520-2222 (代表) FAX：045-520-2216 〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9 横浜市立大学医学部医学研究科 産婦人科学 (研究代表者) 永井 康一 電話番号：045-787-2800 (代表) FAX：045-701-3536	